**第1回　教育問題専門委員会議事録**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　書記　小川　宏美

日時　5月7日（土）　時間　16時〜16時50分　場所　東筑摩教育会館会議室

委員長　木原常任委員　：副会長　清水常任委員　：事務局　藤森常任委員　：書記　小川常任委員

参加者：　各校正副会長16名　Ｈ27年度役員　粟津原委員長・石田事務局長　　両角校長先生

**1.　委員長挨拶（木原委員長）**

**2.　自己紹介**　・当初予定していたアイスブレーキングは時間の為中止。

　　　　　　　・自己紹介と一言を参加者全員にしていただきました。

**3.　テーマ説明（木原委員長）**

　　　・予定していたテーマ、「ＰＴＡのありかた」を変更し

　　　　次の議題で討議してみたい課題をグループごとに出し合い発表をお願い致します。

　　　・各グループ３つ〜5つ出していただければと思います。

**4.　グループ構成**

方法：くじ引きにて、4グループを決める。

　　　　　　　クジの中に、司会・記録・発表者の記載があった方に進行等をお願いする。

　　　　　　　1グループ（5〜7名）当役員も各グループに参加

**5.　グループディスカッション開始**　（15分）

　　　・本日初対面の方が多い中、各グループ意見を出し合い15分では時間が足りない様子見受けられた。

**6.　グループ討議発表**

　　1グループ　・日常生活の時間の使い方（部活などで、家族で過ごす時間がうまく取れない）

　　　　　　　　・ネット（LINE・SNS）の使い方

　　　　　　　　・ネット・いじめ（親、教師それぞれの指導ルール作り）

　　2グループ　・宿題について、親と教師の相違を感じる。

　　　　　　　　・役員決めが大変

　　　　　　　　・運動会の各学校の運営方法を知りたい。(組体操をどのように考えているかなど)

　　　　　　　　・ゲームを持つことについてと使い方。

　　3グループ　・いじめ問題

　　　　　　　　・部活動のあり方

　　　　　　　　・先生と親とのPTAのあり方

　　　　　　　　・ゲームを通じてのインターネット使用方法

　　　　　　　　・携帯電話の必要性

　　　　　　　　・学級PTAの出席率

　　4グループ　・ネット社会の付き合い方（学校での教育・家庭での教育）

　　　　　　　　・学校・家庭の役割が曖昧になってきている。本来すべきこと。

　　　　　　　　・社会に子供たちが出る前に教えておくべき事（ルールが変わってきている。）

**7.　両角校長先生一言**

　討議内容は子供たちの身近な問題を取り上げていき、親(各家庭)だけの責任としてではなく

問題を出し合い、情報交換の場でもあり、各学校に戻り討議する課題にも役立つ場となれば良いと

思うので、チームとして意見を出し合っていきましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上